

令和5年度 第4回 合同幹事会 議事録

総務委員会

2024年3月30日

日時：令和6年3月30(土) 午後2時～4時00分

会場：日本教育会館2階 泰南飯店

会費：3,000円 高46回以降は2,000円

出席者：久保田会長(高18回) 三澤幹事長(高18回) 山岸副会長(高21回) 小松副会長(高23回)
小林会計委員長(高23回) 石井委員(高26回) 衣袋縣陵レディース委員長(高27回)、森本総会
指導委員長(高28回) 戸田広報委員長(高28回) 脇川財政委員長(高28回) 福井委員(高31
回) 伊藤委員(高34回) 松澤事務局長(高36回) 金森委員(高42回) 小岩井委員(高45回)
神保実行委員長(高46回) 百瀬総務委員長(高27回)
佐藤顧問(高10回) 平賀参与(高14回) 青柳相談役(高20回) 荒木参与(高23回)

計21名

1. 開会の辞：三澤幹事長挨拶(高18回)

- ・ 年明けに山崎貴(高35回)さんがアカデミー賞を受賞した。母校では垂れ幕(約15万円)を作成して新入生にもアピールしている。東京同窓会としても洋ランのシンビジウムを山崎さんの会社の白組に送りました。誇らしい出来事が起きている。
- ・ 今日も予定している議事がたくさんあるので、活発な議論をお願いしたい。

2. 会長より挨拶：久保田会長(高18回)

- ・ お陰様で東京同窓会の会則・運営細則の改定案が纏まった。改めて読み返したが、これらはいくまで土台であり、臨機応変に対応していきたい。運用して不備があれば見直していきたいと考えている。
- ・ 役員人事も纏まった。現状を理解してもらうために人選も公にして進めて必要な人材を補っていきたい。

3. 議題

(1) 第57回東京同窓会総会・懇親会の準備状況の報告 神保実行委員長(高46回)

※ 添付資料に基づき準備状況を説明

(実施概要)

実施予定日：2024年6月8日(土) 12:30～16:00

実施会場：アルカディア市ヶ谷(私学会館) 3階 富士の間

会の名称：縣陵46回

テーマ：restart あらたな100周年への第一歩

(注) 総会・懇親会は一体運営する前提で受付時間を設定。動員目標は200人超。

※ 質疑応答の後、親子割については兄弟割も並行して行うことで進めることとし、全会一致で承認された。

(2) 会報あがた第46号発行計画の報告 戸田広報委員長（高28回）

- ・ 実行委員会が担当するページについては順調に進捗しているが、幹事担当の100周年記念行事関連のページが遅れているので急ぎたい。

※ 質疑応答の後、全会一致で承認された。

(3) 令和5年度事業報告・仮決算報告

(4) 令和6年度事業計画・予算案 百瀬総務委員長（高27回）

小林会計委員長（高23回）

※ 添付資料に基づき説明

- ・ 共に一部の実施報告、決算・予算については未確定だが、早々に監査も含めて確定し、5月の幹事会で正式承認を予定している。
- ・ 戸田広報委員長より令和6年度予算案についての報告があった。
- ・ 会報「あがた」の発送費が昨年実績の約1.6倍に突出している。これは昨年まで利用してきた「クロネコDM便」が「郵便法」の規定（メール便での「信書」の発送はNG）で廃止になり、唯一「信書」が発送できる「郵便」を利用せざるを得ないためである。
- ・ 年会費/終身会費の金額・徴収方法等については、引き続き代表幹事会・幹事会で検討を続けていくこととする。

※ 質疑応答の後、全会一致で承認された。

(5) 会則・運営細則・同好会取扱規則の改定について 百瀬総務委員長（高27回）

※ 添付資料に基づき説明

- ・ 昨年の第4回代表幹事会から議論を続けてきたが、2月に行われた第3回代表幹事会で改定案が纏まったので幹事会で報告した。

※ 質疑応答後、改定内容については、全会一致で承認されたので、6月の総会で承認手続きを行う。

(6) 役員改選について

百瀬総務委員長（高27回）

※ 添付資料に基づき説明

※ 質疑応答の後、全会一致で承認された。

⇒ 会長・副会長人事については、6月の総会で承認手続きを行う。

⇒ 代表幹事・委員会人事・顧問・相談役・参与人事については、4月1日から発効する。

(7) その他連絡事項

① 青柳相談役から「第90回アルペン会(4月11日(木)予定)」についての報告があった。

②

※ 審議を16時00分に終了し懇親会を行い、神保実行委員長の締めあいさつで17時半に終了した。

以 上